



平成 31 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社多摩川ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 榎 沢 徹
(JASDAQ・コード6838)
問合せ先 経 営 企 画 部 徳 本 潤 弥
電話番号 03-6435-6933

当社シンガポール子会社の取り組みについて

平成 30 年 10 月 29 日に開示しましたシンガポール共和国に設立した海外子会社 THEG PTE. LTD. は、弊社パートナーである AURA-Green Energy 株式会社（以下、「AURA-Green Energy」といいます。）とインドネシアにおいて小水力発電事業（約 1.75 メガワット）に取り組むことになりましたのでお知らせいたします。

事業については、詳細が決定次第、改めてご報告いたします。

なお、本件と別のプロジェクトとなりますが、AURA-Green Energy は環境省の平成 30 年度「二国間クレジット制度（JCM）資金支援事業のうち設備補助事業」の公募において案件が採択されました。

【採択案件概要】

パートナー国 : インドネシア
代表事業者 : アウラグリーンエナジー株式会社
案 件 名 : スマトラ島アチェ州における 12MW バイオマス発電プロジェクト
想定削減量 : 31,322 tCO2/年
※出典：環境省ホームページ (<https://www.env.go.jp/press/106392.html>)

【二国間クレジット制度（Joint Crediting Mechanism）：JCM の概要】

JCM は、途上国への温室効果ガス削減技術、製品、システム、サービス、インフラ等の普及や対策を通じ、実現した温室効果ガス排出削減・吸収への日本の貢献を定量的に評価するとともに、日本の削減目標の達成に活用するものです。

JCM によって、毎年度の予算の範囲内で行う日本政府の事業により、2030 年度までの累積で 5,000 万から 1 億 t-CO2 の国際的な排出削減・吸収量を見込んでいます。

※出典：環境省ホームページ (<https://www.env.go.jp/press/106392.html>)

【JCM 資金支援事業採択案件地図】

※出典：環境省ホームページ (<https://www.env.go.jp/press/files/jp/110642.pdf>)

以 上